

●第18回慶應医学賞候補者推薦のお知らせ

慶應義塾医学振興基金より、本学会に対し、下記の候補者の推薦依頼がありましたので、募集をいたします。奮ってご応募ください。なお、推薦候補者は本学会各授賞等選考委員会にて決定いたしますので、申請書類の請求ならびに送付は下記の本学会事務局宛にお願いいたします。申請書類の送付の締切は平成25年3月4日（月）必着とさせていただきます。推薦要項は以下のとおり。

審査基準

- ・生命科学の研究に新展開をもたらした業績
- ・基礎医学・臨床医学の発展に対する多大な貢献

推薦の方法：推薦をご希望される方は申請書類を慶應医学賞のホームページからダウンロードして必要事項を記入し、下記申請先に1部送付。本学会各授賞等選考委員会が申請書類にて候補者を決定。推薦者は学会の代表者とする。

申請書類送付締切：平成25年3月4日（月）

審査方法：慶應義塾内外の審査委員13名、専門委員約60名により数次にわたる厳正な審査を行う。

贈賞人数：2名（国内1名、国外1名）

副賞：1賞につき副賞として1000万円とメダルを授与

賞に関する問合せ：

慶應義塾医学振興基金事務局

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35番地

Tel.03-5363-3609 Fax.03-5363-3507

E-mail: k-nomination@adst.keio.ac.jp

HRL: <http://www.ms-fund.keio.ac.jp/prize/index-j.html>

申請書類送付先：

公益社団法人日本栄養・食糧学会 事務局

〒171-0014 東京都豊島区池袋2-60-5

フェイヴァーフィールド203号室

Tel. 03-6902-0072 Fax. 03-6902-0073

E-mail: eishokujimu@jsnfs.or.jp

第 18 回 慶應医学賞 候補者推薦のお願い

2013 年 2 月

拝啓 向春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第 18 回(2013 年)慶應医学賞は、基礎医学・臨床医学分野ならびに医学に密接に関連した生命科学の諸領域で活躍される方を選考対象と致します。つきましては審査を進めるにあたり、医学・生命科学の第一線でご活躍の先生に候補者をご推薦いただければ幸甚に存じます。詳細は同封の推薦要項をご覧ください。

諸事ご多忙の折とは存じますが、慶應医学賞の趣旨をご理解の上、何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。 敬具

慶應義塾長

慶應義塾医学振興基金運営委員会委員長

清家 篤

第 18 回 慶應医学賞

1. 目的: 顕著かつ創造的な研究業績を顕彰することによって、世界の医学・生命科学の発展に寄与し、ひいては人類の幸福に貢献すること
2. 対象分野: 基礎医学・臨床医学ならびに医学に密接に関連した生命科学の諸領域
3. 贈賞人数: 2 名(国内 1 名、国外 1 名)
4. 副賞: 1 賞につき副賞として 1000 万円とメダルを授与
5. 授賞式: 2013 年 11 月に慶應医学賞授賞式を開催予定(於:慶應義塾大学医学部信濃町キャンパス)
6. 候補資格: 現在活発な研究活動を行っており、今後も一層の活躍が期待される研究者が望ましい。
7. 推薦締切: **2013 年 3 月 18 日(月)当日消印有効** (候補者推薦要項は別紙参照)

過去の受賞者

- | | |
|----------------|-----------------------------|
| 第 1 回(1996 年) | Stanley B. Prusiner、中西重忠 |
| 第 2 回(1997 年) | Robert A. Weinberg、谷口維紹 |
| 第 3 回(1998 年) | M. Judah Folkman、御子柴克彦 |
| 第 4 回(1999 年) | Elizabeth H. Blackburn、吉川信也 |
| 第 5 回(2000 年) | Arnold J. Levine、中村祐輔 |
| 第 6 回(2001 年) | Tony Hunter、竹市雅俊 |
| 第 7 回(2002 年) | Barry J. Marshall、田中紘一 |
| 第 8 回(2003 年) | Ronald M. Evans、宮下保司 |
| 第 9 回(2004 年) | Roger Y. Tsien |
| 第 10 回(2005 年) | 藤吉好則 |
| 第 11 回(2006 年) | Thomas A. Steitz |
| 第 12 回(2007 年) | Brian J. Druker、満屋裕明 |
| 第 13 回(2008 年) | Fred H. Gage、坂口志文 |
| 第 14 回(2009 年) | Jeffrey M. Friedman、寒川賢治 |
| 第 15 回(2010 年) | Jules A. Hoffmann、審良静男 |
| 第 16 回(2011 年) | Philip A. Beachy、田中啓二 |
| 第 17 回(2012 年) | Steven A. Rosenverg、間野博行 |

第 18 回(2013 年)慶應医学賞候補者推薦要項

1. 審査基準: - 生命科学の研究に新展開をもたらした業績
- 基礎医学・臨床医学の発展に対する多大な貢献
2. 審査: 慶應義塾内外の審査委員 13 名、専門委員約 60 名により数次にわたる厳正な審査を行う。
3. 候補資格: 候補者は現在活発な研究活動を行っており、今後も一層の活躍が期待される研究者が望ましい。
4. 推薦方法:
 - 候補者は原則として 1 研究テーマにつき 1 名とする。
 - 原則、1 機関、団体からの推薦件数に制限はない。ただし、学会から推薦いただく場合には若干名の推薦とする。
5. 推薦書類
 - 1) 推薦書(所定用紙)

下記 URL よりダウンロードして下さい。また、オンラインでご推薦頂くことも可能です。その場合も、下記 URL より推薦フォームへお進み下さい。

<慶應医学賞ホームページ> <http://www.ms-fund.keio.ac.jp/prize/index-j.html>
 - 2) 候補者の当該研究に関連のある主要業績目録
 - 3) 候補者の略歴(作成日明記のこと)
 - 4) 主要論文別刷(5 本まで)

* メール受付の場合、2~4 はそれぞれに PDF 化し別々のファイルでお送り下さい。また、4 については 1 本毎のファイルをお送り下さいますようお願いいたします。1 は Excel または PDF のどちらでも結構です。

提出方法

オンライン推薦: 下記 URL より推薦フォームへ進み、ご入力下さい。

<慶應医学賞ホームページ> <http://www.ms-fund.keio.ac.jp/prize/index.html>

メール受付: 各書類を PDF ファイル化の上、下記のメールアドレスまで送信して下さい。

<申請書受付メールアドレス > k-nomination@adst.keio.ac.jp

郵送: 下記住所までご郵送下さい。

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35 番地

慶應義塾大学信濃町キャンパス内 慶應義塾医学振興基金事務室

6. 推薦締切日: **2013 年 3 月 18 日(月)**

* 締切前数日は回線が大変込み合います。お早めの受付をお願い致します。

7. その他:

- 原則として送付書類は返却致しませんのでご了承下さい。なお、推薦書類については慶應医学賞審査以外で使用されることはありません。
- 候補者をご推薦いただいた方には、受賞者決定後、結果をお知らせいたします。(9 月下旬)
- 審査・選考過程等についてのお問い合わせには、原則としてお返事を差し控えさせていただきます。
- ペアノミネートおよびグループでのノミネートは受付けておりません。
- ノーベル賞、文化勲章、京都賞、日本国際賞受賞者のノミネートは受付けておりません。

慶應義塾医学振興基金事務室

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35 番地

TEL: 03-5363-3609 FAX: 03-5363-3507

E-mail: k-nomination@adst.keio.ac.jp

http://www.ms-fund.keio.ac.jp/index_jp.htm